

【ポイント⑤】 植栽樹種の変更

街路樹の植え替えにあたり、植栽樹種を変更して合意形成した事例

管理者	掲載場所	植え替え前の樹種	植え替え後の樹種	理由等
豊橋市	代表事例 2	タイワンフウ等	ヤマボウシ A)	成木の樹高が 5m 程度で自然樹形が美しいことを評価
相模原市	代表事例 3	ケヤキ	ヤマボウシ A)	記載なし（上記豊橋市の事例を参照）
中央区	代表事例 5	プラタナス、クロガネモチ、イチョウ、ナナカマド	ヤマボウシ A)、サンシュユ、キンモクセイ、ウメ等	地域の歴史や文化に配慮し、在来種での緑化を行うため
長久手市	ポイント① c	ハナミズキ	ケヤキ B)、タイワンフウ、ヤマザクラ、クスノキ、アオダモ、エゴノキ	緑被率の高い緑陰を作り、季節感のある里山風景を作る目的
大阪市	ポイント③ a	ケヤキ	ハナミズキ C)	成長の緩やかな樹木であることを評価
国立市	ポイント③ c	ソメイヨシノ	ジンダイアケボノ E)	ソメイヨシノと開花時期・花の形状・色が類似し、かつソメイヨシノと比べてやや小ぶりで病気になりにくいといわれていることを評価
札幌市	該当なし	トチノキ	ヤマモミジ D)	維持管理コストの少ない樹種として評価
松戸市	該当なし	エンジュ	サルスベリ F)	枝張りが小さく交通障害が起りにくいことを評価
府中市	該当なし	ソメイヨシノ	コシノヒガン E)	やや小ぶりで比較的病気に強いことを評価
三重県	該当なし	プラタナス、イチョウ、シャリンバイ	クロガネモチ G)	記載なし（大径木になりにくい常緑広葉樹で、成長が遅く樹形が整いやすい）
京都市	該当なし	ケヤキ	ハナミズキ C)	比較的管理の容易な花木であることを評価
大分県	該当なし	シンジュ	シラカシ H)	地区の景観に合致している樹木を地元協議で選定

A)~H)は、次ページ「植え替え後の街路樹に選ばれた主な樹種の特徴」参照

植え替え後の街路樹に選ばれた主な樹種の特徴

<p>A)ヤマボウシ (ミズキ科・落葉広葉樹)</p>  <p>【植栽本数】約 6.6 万本 (全国 25 位:平成 28 年度末)</p> <p>【特長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹形は、自然に良く整う。 ・花が美しく、花の大小や白花・緑花等の品種が複数ある。 <p>【管理上の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うどんこ病や斑点病がみられる。 <p>提供:相模原市</p>	<p>B)ケヤキ (ニレ科・落葉広葉樹)</p>  <p>【植栽本数】約 46 万本 (全国 3 位:平成 28 年度末)</p> <p>【特長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹姿が美しい。 ・枝下が高く傘状の形態は緑陰樹に適する。 <p>【管理上の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落枝が多いといわれる。 ・ベッコウタケやコフキタケによる腐朽に特に注意する。 																		
<p>C)ハナミズキ (ミズキ科・落葉広葉樹)</p>  <p>【植栽本数】約 36 万本 (全国 4 位:平成 28 年度末)</p> <p>【特長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こぢんまりと整った樹形である。 ・白花・赤花等の花が美しい。 ・一般に剪定は行わない。 <p>【管理上の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風等による傾斜被害が多い。 ・特に乾燥に弱く、乾燥時に発生するうどんこ病により衰弱しやすい。 	<p>D)日本産カエデ類 (カエデ科・落葉広葉樹)</p> <p>ヤマモミジ</p>  <p>【植栽本数】約 18 万本 (全国 8 位:平成 28 年度末)</p> <p>【特長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋の紅葉、新緑が美しい。 ・一般に剪定は行わない。 <p>【管理上の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春にはアブラムシ類、暖地ではテッポウムシの虫害がみられる。 <p>≪ヤマモミジ≫ 北方性。葉がイロハモミジより大型で、樹姿や紅葉が美しい。</p> <p>提供:札幌市</p>																		
<p>E)サクラ類 (バラ科・落葉広葉樹)</p> <p>ジンダイアケボノ コシノヒガン (ソメイヨシノ)</p>  <p>提供:国立市</p> <p>提供:府中市</p>	<p>【植栽本数】約 52 万本(全国 2 位:平成 28 年度末)</p> <p>≪ジンダイアケボノ≫ソメイヨシノよりもてんぐす病にかかりにくく、濃い花色をしている。</p> <p>≪コシノヒガン≫ソメイヨシノよりもやや早く咲き、成長が早く病虫害に強い。</p> <p>≪参考:ソメイヨシノ≫</p> <p>【特長】・葉に先立って密生して咲く花は、豪華さを感じさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水平に広がる樹冠は、花を見やすくしている。 <p>【管理上の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・剪定により切った枝から幹腐朽菌が侵入しやすい。 ・てんぐす病、アメリカシロヒトリ、コスカシバの虫害がみられる。 																		
<p>F)サルスベリ (ミソハギ科・落葉広葉樹)</p>  <p>提供:松戸市</p> <p>【植栽本数】約 9.4 万本 (全国 22 位:平成 28 年度末)</p> <p>【特長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花の少ない真夏に咲き、別名百日紅といわれるほど花期が長い。 ・幹は滑らかで光沢がある。 <p>【管理上の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹形が不規則になりやすい。 ・うどんこ病がみられる。 	<p>G)クロガネモチ (モチノキ科・常緑広葉樹)</p>  <p>【植栽本数】約 15 万本 (全国 10 位:平成 28 年度末)</p> <p>【特長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常緑樹で、形が整いやすい。 ・成長が遅いため、剪定頻度を抑えられる。 <p>【管理上の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カイガラムシ類の虫害、すす病等がみられる。 																		
<p>H)シラカシ (ブナ科・常緑広葉樹)</p>  <p>【植栽本数】約 14 万本 (全国 11 位:平成 28 年度末)</p> <p>【特長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きな樹冠は広い緑陰を作る。 ・都市環境に強く、剪定や刈込みによく耐える。 <p>【管理上の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・虫害に併発するすす病で、見た目が悪くなることが多い。 	<p>その他、全国的に多く植栽されている樹種</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>樹種</th> <th>植栽本数</th> <th>全国順位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>イチヨウ (落葉針葉樹)</td> <td>約 55 万本</td> <td>1 位</td> </tr> <tr> <td>トウカエデ (落葉広葉樹)</td> <td>約 31 万本</td> <td>5 位</td> </tr> <tr> <td>クスノキ (常緑広葉樹)</td> <td>約 26 万本</td> <td>6 位</td> </tr> <tr> <td>ナナカマド (落葉広葉樹)</td> <td>約 19 万本</td> <td>7 位</td> </tr> <tr> <td>モミジバフウ (落葉広葉樹)</td> <td>約 17 万本</td> <td>9 位</td> </tr> </tbody> </table>	樹種	植栽本数	全国順位	イチヨウ (落葉針葉樹)	約 55 万本	1 位	トウカエデ (落葉広葉樹)	約 31 万本	5 位	クスノキ (常緑広葉樹)	約 26 万本	6 位	ナナカマド (落葉広葉樹)	約 19 万本	7 位	モミジバフウ (落葉広葉樹)	約 17 万本	9 位
樹種	植栽本数	全国順位																	
イチヨウ (落葉針葉樹)	約 55 万本	1 位																	
トウカエデ (落葉広葉樹)	約 31 万本	5 位																	
クスノキ (常緑広葉樹)	約 26 万本	6 位																	
ナナカマド (落葉広葉樹)	約 19 万本	7 位																	
モミジバフウ (落葉広葉樹)	約 17 万本	9 位																	

【植栽本数】は、「わが国の街路樹 VIII」(国土技術政策総合研究所)による。

【特長】【管理上の課題】は、「改訂 3 版 造園緑化材の知識」(椎名豊勝; 1995)、「樹木医が教える 緑化樹木辞典」(矢口行雄監修; 2009)を参考とした。